

震災復興支援—精神看護支援—

**被災地における震災支援の方法と看護者の
セルフケア-こころのケアに焦点をあてて-**

平成24年3月17日(土)13:00-16:00

場所:宮城学院女子大学(仙台市青葉区)

今回のファシリテーター:

安藤幸子氏(日本精神保健看護学会理事・神戸市看護大学教授)
日本精神保健看護学会災害支援特別委員会協力委員

講演とグループワークを通して心身の疲れを癒し、セルフケアと
お互いのケアの力を高め合う機会になればと願っています。
個別相談については別途の資料をご参照下さい。

申し込み期限:平成24年3月13日(火)

申し込み順で、定員20人までとさせていただきます。

**本活動は、公益社団法人日本看護科学学会災害看護支援事業
による助成を受けて実施いたします。**

申し込み方法や会場などの詳細は、
日本精神保健看護学会ホームページをご覧ください。
<http://www.japmhn.jp/index.html>

日本精神保健看護学会では、ジョイントプロジェクトとして
以下の取り組みを行っています。

1. 復興支援にあたる看護師・保健師への相談、心理的支援
2. 災害弱者である精神障害者の支援にあたる保健師・看護師・その他の医療福祉職を対象とした、精神障害者への対応の仕方やケアについての講演、および相談会
3. 震災からのこころの回復に関連した講演、一般の方々を対象とした相談会

相談等は、日本精神保健看護学会災害支援特別委員会が担当します。委員には、
精神看護専門看護師、精神看護の教育、臨床に従事している精神看護専門家が
含まれています。